

意識を変えて大雨の対応…

大雨による休校が続きました。大雨特別警報や避難指示など、報道されている通り、今まで以上に意識する必要があります。日頃からさまざまな準備や心構えをしっかりと持たなければならない状況も増えることでしょう。地域、保護者のご協力をお願いいたします。

被害に遭われました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

★7/4 田植え体験から食と自分とのつながりを学ぶ（5年生）

雨が降り続きましたが、この日は何とか雨もやみ田植えをするにはまずまずのコンディションでした。田んぼの泥と格闘しながら田植えを完了した5年生。田んぼの感触も良い経験となったはずです。今後も「食」としての米作りを自分の生活や地域の特産物などにつなげて学習していくことでしょう。

協力していただきました保護者の皆様に感謝申し上げます。



田植えは大事な体験学習…

★季節を感じる文化を大切に…七夕の取組

特別支援学級の前に七夕飾りが立てられています。笹には全ての学級の子どもたちが願い事の短冊を下げるすることができます。平和を願ったり、自分の素直な願いを書いたり…願い事も微笑ましいものがたくさんありました。

担当の先生からは、七夕の取組から季節感を味わったり文化を学んだりしてほしいという意味もあるということです。七夕の取組が終わってよいよ1学期の終業式が近づいてきます。



夏の風物詩

★7/7 不審者対策の避難訓練

数年ぶりに子どもたちと不審者対策避難訓練を行いました。朝倉警察署の方が不審者役となり玄関から入ってきたというシナリオです。不審者侵入の合い言葉は“大きな〇〇”この言葉で伝令すると校内放送が流れます。

「大きな〇〇が届きました…全校の皆さんは体育館に静かに運びましょう。」
“運ぶ”は避難の意味です。隠語はあらかじめ子どもたちに知らせておきます。放送後、子どもたちは冷静に体育館に避難することができました。あってはならないことですが、日頃の訓練から冷静に対応する力が必要です。訓練が私たちを助けることもあるということを知っておきましょう。※〇〇は子どもは知っているかな…



AIドリルはこれで安心！三輪中学校3年生がインストール作業のお手伝い

2年生と3年生がもっているタブレットにAIドリルのためのインストール作業を行ってもらいました。来校した中3生は小学生とほぼマンツーマンのお手伝いです。いつもとは違う空気でしたがお互いの笑顔も多いように感じました。この取組は「小中連携事業」の一つで小中間の交流を図ることが目的です。

中3生の皆さんありがとうございました。

